

〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 。

RECWET よりご紹介 2021.9.15(水)

。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇

国立保健医療科学院(NIPH)・東大水フォーラム共同主催シンポジウム

「塩素消毒百年 –これまでの消毒とこれから–」のご案内

アフガニスタンに用水路を作った中村哲医師の偉業をたたえ、他分野との連携により進化を遂げた土木工学について執筆された論説「[塩素消毒百年と二人の医師のこと](#)」がきっかけとなり、環境衛生・水道工学を専門とする著者の浅見真理 NIPH 上席主任研究官 (RECWET 前委嘱メンバー) と、都市衛生工学の専門家である片山浩之教授 (東大水フォーラム代表) によるコラボ企画が実現！国内外で活躍する二人が創り出すシンポジウムにぜひご参加ください。

〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇

2021 年は日本で水道の消毒に塩素が導入され百年となります。水道の塩素処理は、都市の衛生の保全に大きな役割を果たしてきました。新型コロナウイルス感染症流行時でも、塩素の消毒効果が有効であり手洗いによる感染予防の重要性が改めて確認されました。

一方で、おいしい水の実現や消毒副生成物、塩素臭削減の観点から、代替消毒剤の比較や塩素注入量の削減が試みられ多くの改善が行われてきました。塩素消毒百年の年に、最近の塩素消毒の状況を共有し、今後の消毒、ひいては水質管理のあり方を考える機会をもちたいと思い、本シンポジウムを企画いたしました。

日時：2021 年 10 月 4 日（月）13:30-16:30 Zoom Webinar

講演者・パネリスト：

全国簡易水道協議会相談役 眞柄泰基／お茶の水女子大学教授 大瀧雅寛／

京都大学大学院教授 越後信哉／東京都水道局 金見 拓（敬称略）

プログラム詳細・参加申込： <https://www.cerpo.t.u-tokyo.ac.jp/news/post-28.html>

参加無料 YouTube 視聴あり

水に関するイベント開催、研究のご紹介、論文・書籍発行、雑誌掲載、受賞など、学内研究者と共有可能な情報がありましたらぜひご連絡ください。次回のニュースレター定期配信は 2021 年 10 月中旬です。

工学系研究科 附属水環境工学研究センター (RECWET)

<http://www.recwet.t.u-tokyo.ac.jp/>